

市長とミライとーく 報告書

6年 9月 2日

日時	令和 6年 8月25日 (日) 10:30 ~ 12:00		
会場	せきてらす (関市平和通4丁目12番地1)		
対象者	小学生もしくは中学生の親子、高校生	参加者	11人
テーマ	大谷翔平も使ったマンダラートで環境を考えよう!		
担当課	市民環境部 環境課		

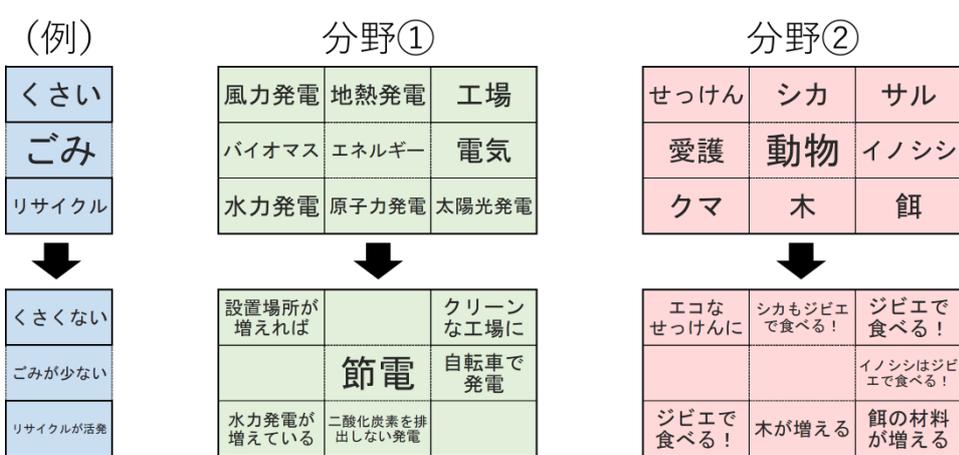
【参加者からの意見・提案】

とーく①「環境(かんきょう)」って何だろう?

エコ	地球温暖化	リサイクル	木		草	山林	生物濃縮	きれい
	ごみ			植物		森	水	排水
リデュース	生ごみ	リユース	花		グリーンカーテン	川		湖
風力発電	地熱発電	工場	ごみ	植物	水	せっけん	シカ	サル
バイオマス	エネルギー	電気	エネルギー	環境	動物	愛護	動物	イノシシ
水力発電	原子力発電	太陽光発電	空気	乗り物	外来生物	クマ	木	餌
水素	酸素	二酸化炭素	バス	車		アライグマ	ブルーギル	ミドリガメ
	空気	窒素	飛行機	乗り物	電車	オオキンケイギク	外来生物	ヌートリア
排気ガス		温室効果ガス		自転車			アメリカザリガニ	ブラックバス

環境に対するイメージを共有するため、環境に関する語句を参加者全員でマンダラートに埋めた。
(青字は環境課が先に埋めておいた語句)

とーく②ミライの「いい環境」ってなんだろう?



将来、目指す環境を明らかにするため、作ったマンダラートの語句を理想の状態に変化させた。

と一く③「関市が取り組んでいること」

- ・EVバスについて、岐阜市が取り組んでいるような自動運転化を通じて活性化できるといい。
- ・省エネ家電に対する補助金等もあるが、実施期間と購入したい時期が合わなかったり、補助があつても購入に踏み切れない金額だったりする。
- ・そもそも補助金の存在をはじめとする市の取組を知らないことが多いので、もっと周知活動に力を入れるといい。
- ・周知方法については、あんしんメールだけでなく他のSNSを活用した広報ができるといいと思う。
- ・ダンボールコンポストをやっているが、なかなか上手くいかない。
- ・関市の生き物についてもっと知ってもらえれば、市民の意識も変わると思うので、生態調査などもやってほしい。
- ・市から一方的な周知でなく、市民参加型の取組があるといい。
- ・イベントに出たときのインセンティブがあるともっと参加してもらえと思う。

【担当者の考え】

今回のミライと一くでは、まちづくり通信簿における環境関連の項目に対する満足度・重要度が共に低いことを受け、市民の環境に対する興味・関心を模索するべく行った。結果として、市民の環境に関する知識量は、我々の想定を上回るものであり、学校における環境教育や、ニュース等を通じて情報を得ている方が多いことがわかった。一方で、市の環境施策や事業を把握している人は少なく、効果的な広報活動ができていないことが顕在化した。今後の展開として、市民の知識と実生活を結び付け、問題意識を刺激するような広報活動やイベントに注力することが環境施策の効果的な推進に寄与すると考える。

また、市民の方からいただいた意見の中で、広報手法やイベントに際するインセンティブに関する提案があった。あんしんメールだけでなく、他のSNSを活用した広報手法の検討や、自治体ポイントの周知・活用を通じて、市民の環境意識の向上に努めていきたい。

【今後の対応】

- ・実生活にリンクした事業（エコポリス等）の実施・強化。
- ・インスタグラム等を活用した補助金やイベントの周知。
- ・イベントの実施に際する、自治体ポイントの積極的な活用。
- ・市民が利用しやすい環境アプリの導入検討。

<ミライとーくの様子>

